

こじか荘かわら版 夏

抜けるような青空と、心地良いそよ風...

あれがワタシの家よ!!



生きがい活動

風邪症状のまん延やそれに伴う業務遂行上の関係で、2度の延期を乗り越えて、今年度初の「ドライブ」に出掛けました。梅雨時のため、天気も懸念されましたが、当日は快晴。予定通り仁賀方面から灰塚ダムへ向けていざ出発。何年かぶりに実家を確認されたり、初夏の風を全身に浴びながらおやつを楽しまれたりと、とても充実したドライブでした。

また、別の日には、新しく入所されたご利用者の方を、こじか荘の観音さまにご案内しました。新しい生活を少しでも早く慣れていただきたいの思いから、レッスン図を回りましたが、外気に触れて心身ともにリフレッシュを図られました。

職員紹介インタビュー

ヨロシクお付き合い致します。

これがワタシの生きる道



自衛隊で出会った「看護師」の道!!



通所介護事業所 准看護師 倉石民子

— これまでの経歴や職歴を教えてください。

倉石 出身は三次です。地元の高校を卒業後、親戚の勧めもあって陸上自衛隊に入隊しました。元々東京にしかなかったWAC(ワック※女性自衛官)の教育隊が滋賀県の天津駐屯地にできた年に入隊し、一期生となりました。当時、女性隊員は珍しく、広島から入隊した女性隊員は3人だけでした。教育隊修了後は海田駐屯地に配属され、「衛生隊」という部署に所属しました。職務の中で「救護」や「看護」の一面に触れることがあり、その経験から看護師を目指したいと思い、京都の准看護学校に進学しました。2年制の学校でしたが、病院に看護助手として勤務しながら、病院の寮で生活し、学業と仕事を両立させながら、京都では3年間過ごしました。病院では「小児科」に配属されましたが、無邪気で屈託のない子供たちと過ごす日々はとても楽しかったです。

な部分が多く、なるべく小声で話していました。しかしテイサービスでは高齢者の方にも届くくらいの声が必要でした。又、産婦人科は同年代の患者さんが多く、業務でも授乳や沐浴などの「指導」する場面も多かった為、あまり「敬語」を意識してこなかったのですが、こじか荘ではご利用者は年上の方なので、丁寧な言葉遣いに努めました。その他にも、ご利用者の送迎での車の運転や、ゲーム、脳トレの準備など、これまでの仕事とのギャップを沢山感じました。特に一番違うと思ったことは、産婦人科では「对患者さん」だけの関係がほとんどでしたが、介護事業所では「ご利用者さん+ご家族」との関係構築が求められることでした。いろいろと壁にぶつかりながらも日々夢中で過ごすうちに、苦難を乗り越えて来られたと実感しています。

— 卒業後はすぐ地元に戻られたんですか？

倉石 はい。このまま京都で正看の学校への進学も考えましたが、家庭の事情もありUターンしました。又、産婦人科の開業医への誘いがあり、トントン拍子で就職しました。仕事はとて忙しく、身体的にはキツイ面もありましたが、仕事内容が充実していて長く勤めることになりました。しかし就職して17年が経った頃、医院の再編で業務が外来のみとなる事で、職員削減もあり転職を決意しました。

— そうですね。再就職から12年の月日が経ち、気が付けば通所では一番のベテラン職員ですよね？何かご自身のストレス解消法をお持ちですか？

倉石 友達と食事や買い物に行くこと、料理教室へ行くこと(料理が好きなのはなく、料理教室で仲間と一緒に料理に取り組むことが好き)、あと資格を取得することが趣味です。特に「三次では初めてではないか？」と思うんですが、「笑い療法士」など人々の内面に寄り添えるような資格に興味があり、取得しました。「笑い療法士」とは、長引く病気や治療でストレスを抱える方々に「心から」「自然に」笑える環境や安心感を提供することを目的とした資格です。笑うことで、「免疫力アップに繋がる!!」とテレビでこの資格の存在を知り、居ても立っても居られず、すぐにネットで調べてリモート講習などを重ねて、取得に至りました。

— 永年勤続からの転職、こじか荘にはどう言ういきさつで入職されましたか？

倉石 勤務していた産婦人科の先生との繋がりで転職しました。退職した翌日から転職プランク0日でこじか荘へ勤務し始めました。日程的にはとてもスムーズでしたが、目まぐるしい変化や業務内容の違い等で当時はとても戸惑いました。

— どのあたりで戸惑いましたか？

倉石 これまでは毎日医師の指示のもとで動いていましたが、職場に医師が居ないこと、産婦人科では患者さんとの会話はテリケート



当時、まだ珍しかった「女性自衛官」の職務から導かれた「看護師」への道は現在に至るまでの「一本道」となっています。「笑い療法士」の資格に目が向く辺りは、ベテラン看護師の視点や思いが詰まっているように思います。これからも様々な手法で皆様に「元気」や「笑い」を届けてくれることでしょう。

ボランティア

- 4月
 - 4・12・18・25日 匿名(草刈り)
 - 22日 鯉谷美紀枝 様(散髪)
- 5月
 - 23・31日 匿名(剪定他)
 - 27日 鯉谷美紀枝 様(散髪)
- 6月
 - 13日 匿名(剪定他)
 - 18日 むすび会 様(窓掃除)
 - 24日 鯉谷美紀枝 様(散髪)

面会制限の緩和について

5月23日よりビニールのパーティションを挟んだ玄關ホール内面会を再開しました。今後の感染状況等によりましては、急きよ面会方法が変更となる場合がございます。

編集後記



広報委員 田原史子

今年度より広報委員を務めます。こじか荘での日常を分かりやすくお伝え出来るように工夫してまいります。よろしくお願い致します。

暑い日が続きます。皆様も熱中症対策をして元気に過ごしましょう。

特養

桜の花が終わると、つつじ、藤とこじか荘の周りの四季折々の花々が季節の移ろいを伝えてくれます。天気の良い日には、中庭で気持ちの良い風を感じながらのティータイムを行い、外気浴を楽しんで頂きました。手作りおやつでは、「プリンアラモード」を一緒に作りました。プリンの上に、いろいろな果物や生クリームで彩り良く飾りつけました。皆さん、「美味しい」と、にこやかに食べられていました。

こじか荘のひとコマ

通所

デイサービスでは午後から脳トレや機能訓練・運動などを楽しみながらされています。クラブ活動ではちぎり絵に取り組まれています。完成した作品は玄関ホールや廊下に展示し、利用者の皆さんに喜んで頂いています。又、園芸ではプランターにかぼちゃを植えました。利用される時には毎回、成長を確認されています。余暇には読書をして、過ごされています。
暑い毎日ですが、感染症予防対策・熱中症予防対策を行いながら、楽しい行事などの企画をしたいと思います。



米寿

卒寿

米寿

誕生日会



端午の節句



窓越し面会



午後のひととき



新しい職員を紹介します！！

通所介護事業所で看護師として勤務させていただいています。施設看護は初めてですが、先輩方に教わりながら1日でも早く慣れるよう頑張ります。1歳の息子が誰にでも手を振って、ニコニコしているのが今の癒しです。



看護師 花神 楓



手作りおやつ



レクリエーション風景

